

千歳中だより

大切にする 素直・正直 気づく



令和7年4月25日
No.1
世田谷区立千歳中学校
校長 和田 祐一郎

令和7年度に向けて

校長 和田 祐一郎

210名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。みなさんの入学を、教職員一同、そして君たちの先輩である2・3年生全員が心待ちにしていました。

新入生の皆さん。中学校での生活は、皆さんのこれからの長い人生の土台を作り、生きる原動力となることを学ぶ大切な三年間です。皆さんには、日ごろから意識してほしいことがあります。それは、間違いや失敗を恐れず様々なことに取り組むということです。間違いや失敗があるからこそ、それを反省し、人は大きく成長します。間違ったときは、「すみません」と言える勇気をもってほしいと思います。

さて、学校は楽しい場所であることが大切ですが、学校はその名の通り、「学ぶところ」です。この千歳中学校では、たくさんの「学び」や「行事」があります。本校での様々な学習や、多彩な学校行事、部活動、コンクールや検定試験などに、積極的に取り組みましょう。また、本校では「温かい集団」づくりをしています。仲間と協力し、共に目標に向かって取り組んでみてください。また、本校には「櫛（たすき）」という生徒会が決めたルールがあります。「大切にする」「素直・正直」「気づく」という3つの基本ルールを守り生活をしてください。中学校の3年間で、ぜひ自分の良いところ（長所）をたくさん見つけてください。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。お子様たちは、本校への入学をもって、大人への第一歩を踏み出しました。今ここで、新入生の姿を見ますと、まだまだ小学生の面影を残していると感じるのですが、これからの3年間の成長には目を見張るものがあります。この3年間は、人生の中で最も変化の激しい時代と言っても言いすぎではないと思います。親として、今までに経験したことの無い苦悩や戸惑いがあるかもしれません。大切なことは、子どもたちの健全な成長を援助するために、保護者の皆様と地域社会、そして、学校が手を携え、慌てず騒がずどっしりと構えて子供たちを見守る体制を作っていくことと思っております。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。（入学式式辞より一部抜粋）

今年度は2年生200名、3年生229名、そして新1年生**210**名を迎えて18学級639名でスタートすることができました。

3年生にとって、今年度は義務教育の最後の一年であり、中学校卒業後の自分の進路を決める年です。行事においては「最後の・・・」という言葉がつく、それだけ大事な一年間になります。2年生は、学校生活にも慣れ、生徒会や委員会、部活動の中心としてのびのびと活動し、活躍ができる年でもあります。新入生の先輩として、いろいろと優しく教え、見本を示してあげることで、新入生にとって「あこがれの先輩」になってほしいと思います。上級生が下級生に見本を示せる千歳中の伝統を受け継いでください。

今年度も生徒の皆さんの素晴らしい活躍を期待しています。